

会 議 の 要 旨 (議 事 録)

会 議 の 名 称	第3回鳥栖市男女共同参画懇話会		
開 催 日 時	令和4年11月18日 (金曜日) 14:00~16:00	開 催 場 所	鳥栖市役所 3階大会議室
出 席 者 数	委 員 8人 事務局 3人	傍 聴 人 数	0人
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. 会長あいさつ 3. 議事 <ol style="list-style-type: none"> ①第3次鳥栖市男女共同参画行動計画素案について ②その他 4. 閉 会 		
配 布 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議次第 ・ 第3次鳥栖市男女共同参画行動計画素案 ・ 第2回行政推進会議及び幹事会からの変更箇所 ・ 新旧対照表 (具体的施策) ・ 新旧対照表 (成果指標及び数値目標) ・ 第2回懇話会での質問・意見についての各課照会 		
所 管 課	(課名) 市民協働推進課	(電話番号) 85-3508	

第3回鳥栖市男女共同参画懇話会議事録

1. 開会

- 市民協働推進課長
会議の公開について承認
本日の傍聴者・・・なし

2. 議事

《会長》

それでは、議事に入ります。議事①第3次鳥栖市男女共同参画行動計画素案について、事務局から説明をお願いします。

《事務局より説明》

資料：第3次鳥栖市男女共同参画行動計画素案
第2回行政推進会議及び幹事会からの変更箇所
新旧対照表（具体的施策）

《会長》

ただいま事務局から説明がありましたが、なにかご質問はありませんか。

《委員》

p.46 の事業番号59にある4課とはどこが該当しますか。

《事務局》

健康増進課、学校教育課、こども育成課、地域福祉課の4課が担当課です。実際のサービスの提供等を行っている課が関連する事業です。相談窓口はほかにも多数ありますが、個人情報がかかわる事項のため、4課に絞ってシステムを運営しています。

《会長》

複数の課で情報を共有する場合はプライバシーへの配慮が必要かと思しますので、一文追加していただくといいかもしれません。

《委員》

資料3の1 ページ1番上「生徒会を中心とした啓発活動」は具体的にどのようなものですか。

《事務局》

分かりにくいので担当課に確認して表現を見直します。

《委員》

その下の事業の「参加を促す」等の表現が「参加する」に変更されています。昨年度の教育関係者の参加実績はあまりなかったように記憶していますが、目標等は特に設定していません。

《事務局》

こども育成課の事業として記載していますが、担当課の職員を研修に参加させるという方向性に変更となっています。

《委員》

事業番号20について、母子への支援の充実という意味では進んでいるように思います

が、父親の関わりが重要であると思います。

例えば検診に父親がついていくことで、父親の育児の参加への意識を高めていくことができるような啓発ができるといいのではないかと思います。

また、男性の育児休業の取得について、何のために休暇を取得するのかなどの啓発が広い年代に向けて必要であると感じます。そのような啓発が事業に含まれていますか。

《会長》

事業の 85、86 に記載がありますが、85 番には男性や父親の記載がなく、別の事業として各々が独立しているように見受けられます。同じ課が行う事業ですので、連携して実施する等、検討されてはいかがでしょう。

《委員》

資料 3 の 85、86 について、86 では父親を削っています。85 番では父親と記載があります。基準があいまいなので、表現は統一した方がいいと思います。

性別によるバイアスを排除するために削除したものだと思いますし、考え方には賛成ですが、削除するには時期尚早ではないでしょうか。

《事務局》

父親という表現を削除したことで整合が取れなくなっているのご指摘ですが、該当の部分は「男性の家事育児への参加促進」の事業区分となっています。父親向け、男性向けという表現を残すことも含め、修正を検討したいと思います。

《委員》

男性と父親と表現が混在しているところも気になります。

《委員》

父親以外の祖父等も入るという意味と受け取りました。

《委員》

「父親へ」ではなく、男性へと表現を変更してはどうでしょうか。家族の形も多様化していることから父親ではなくパートナーとしてかかわる可能性もあると思います。

父親向けの講座はどのくらいの回数を開催していますか。

《事務局》

子育て支援センターで実施しているようですが、父親限定のものではなく両親を対象にしたものが多いです。

《委員》

父親に限定して講座を開くのであれば事業内容は「父親」でもいいと思いますが、両親等を対象とするのであれば父親向け講座と限定する必要はないように感じます。

《会長》

担当課と協議して、対象者を明確にしたうえで事業内容や記載内容を整理してください。

《委員》

訂正箇所の資料について、母子父子自立支援事業とありますが、親子ではだめなのでしょうか。

《事務局》

こども育成課に確認したところ、正式名称が変更になっているとのことで、事業名も変更となっています。

《委員》

事業番号 84～86 について、パートナーがいない世帯は事情が異なると思いますが、どのようにお考えですか。

《事務局》

いろいろな家族の形があると思いますので、対象者を広くとらえられるような表現にしておく必要はあると感じています。

《会長》

ひとり親家庭については施策 7 でも触れられているようです。

《事務局より説明》

資料：第 3 次鳥栖市男女共同参画行動計画素案
新旧対照表（成果指標及び数値目標）

《委員》

LGBTs の認知度は世代間のギャップが大きいものです。認知度を高めるのが数値目標となると、高齢層に向けて啓発を進めていく必要があります、今後の講座等の開催の打ち出し方が変わるとは思います、市の方針として認識してよろしいでしょうか。

《事務局》

高齢世代への啓発も必要ですが、全世代共通の課題であると考えています。

《会長》

高齢世代への啓発も多少は必要であると感じますが、若い世代でも用語は知っていてもよく理解していない方も多いため、世代に限った啓発、限らない啓発、世代間の交流等、まんべんなく必要になるのではないのでしょうか。

《委員》

成果指標はアンケートからの数字になっていますが、同じく高齢世帯に啓発していく必要があるように感じます。

《会長》

ウィークポイントを強化していくと考えるならば、すべての施策を男性や高齢者に向けて実施する必要があります。それでは広範な市民に呼びかけるといふ啓発の目的を果たしにくいので、いろいろな方へ様々な企画との抱き合わせで啓発を進めていくのがいいかと思います。

《会長》

スポーツ大会等の指標が重要なのはわかりますが、事業を整理されたこともあり、男女共同参画と関連の薄いものについては削除してもいいのではないのでしょうか。

DV 経験については、本来であれば 0% を目指すべきです。しかし、現実的ではないということから、例えば、「経験したものの相談できなかった」と回答した人の割合を指標にすることも考えられます。

《委員》

DV 経験は累計なので割合を減らすのは非常に困難ではないのでしょうか。相談できなかった人の数値を改善する方が現実的ではないのでしょうか。

《事務局》

相談しなかった方の割合を目標とするよう、差し替えます。

《委員》

男性と女性が家事を同程度分担している割合について、各家庭の事情があることから、「同程度」とする必要はないように思います。程度がわからないので、家事負担等別の書き方に変えた方がいいように思います。

《会長》

家庭において男女が平等になっていると感じる人の割合等に変更してはいかがでしょうか。

《委員》

職場において男女が平等になっていると感じている人の割合について、「なっている」と聞くと数字があがらないと思います。「なっている」という聞き方にした方が目標として適切ではないでしょうか。

《事務局》

意識調査の設問等も含めて検討します。

《事務局より説明》

資料：第2回懇話会での質問・意見についての各課照会

《委員》

育児休業と介護休業が異なるという指摘が前回あったが、意識としてはどちらも一緒のように感じます。

育児でも介護でも、突然休暇を取る必要があるのは同じです。有給で対応するのではなく、育児休暇と介護休暇をしっかりとっていく必要があると思います。

育児休業が取りやすい職場であれば、介護休業も取得しやすくなると思います。長い期間の啓発が必要ですが、育児休暇の取得の啓発を続けていくことが、介護休暇の取得の推進にもつながるときが来るように感じます。

《事務局》

介護休暇の取得を促すことが、浸透につながると思いますので、庁内にも浸透するように啓発していきます。

《委員》

資料4の最後について、健康増進課では所管していないということですか、母子保健関連以外はこども育成課の主幹ですか

《事務局》

健康増進課は健診に関わる事業を実施しているので、講座の開催等は主にこども育成課の主幹になります。こども育成課にも照会しています。

《会長》

議事②その他について、事務局から説明をお願いします。

《事務局より説明》

今後のスケジュールについて説明

1月6日（金）～2月6日（月）パブリックコメント実施

次回会議は2月下旬予定

《会長》

ありがとうございました。委員の皆さんから何かございませんか。

3. 閉会

《会長》

それでは、これもちまして、本日の鳥栖市男女共同参画懇話会を終わります。